



最近リニューアルされた**大阪市下水道科学館と津波高潮ステーション**を訪問します。暑い時期であり、外歩きは極力避けたいのと、梅雨時期から台風シーズンへと向かう水害多発シーズンですので、日頃の知識を整理、強化するのに絶好の機会になると考えました。 <担当 B グループ 倭>

1：日 時 **2024年7月25日（木）10時20分** 雨天決行（台風は除く）

2：集 合 **阪神本線 淀川駅**

3：持ち物 飲み物、筆記用具

4：目的地 **大阪市下水道科学館と津波高潮ステーション**

10：20 阪神本線淀川駅（出口1か所。8分炎天下歩きます）

10：30 大阪市下水道科学館

ビデオによる説明、館内自由見学。館内涼しく、映像は魅力的です。

12：00 出発 来た道を帰り、阪神電車（1駅）で大阪メトロ野田阪神駅（千日前線）

12時半ごろ 野田阪神駅から千日前線で大阪メトロ阿波座駅10番出口到着。昼食

13時30分 津波高潮ステーション玄関集合。全員でガイダンスのビデオ視聴。その後2班に分かれて①津波展示説明→ダイナキューブシアターへ。②ダイナキューブシアターから開始し展示を見ながら津波の説明をうける

15時 津波高潮ステーションで解散

今回昼食は自由としましたが、津波高波ステーションの隣にある日本生命病院の1階にある**大阪あわぎ大食堂**をお勧めします。（誘導します）20人くらいバラバラで席はあります。テイクアウトのランチもしくは、有名なパン屋（オーサムベーカリー）併設されているので買って、食堂の外の室内の冷房の効いたベンチで食べることも可能です。

最近は降れば大雨で災害が多発しています。大阪市内でも豪雨に見舞われれば排水が間に合わなくなり、浸水が発生します。また南海大地震が来る確率も年々上がっています。

この時期に下水道科学館と津波高波ステーションを見学し、各々のハザードマップを今一度確認することが大事だと思います。

